

たまゆあつまやまよこと
主要地方道玉湯吾妻山線横当橋歩道橋が完成しました！

地域の生活道路として利用されている玉湯吾妻山線の横当橋は、平成17年に河川改修にあわせて架けかえられた一車線の橋です。橋梁前後の歩道は整備されているものの橋には歩道がなく、特に朝の通勤時には自動車とすぐ近くにある幼稚園と小学校に通う園児や児童が狭い橋の上に混在し、危険な状況となっていたことから、かねてより歩道橋の設置が望まれてきました。

そのため、平成26年度に歩道橋の設置が事業化され、平成27年4月に工事着手しました。天候にもめぐまれ極めて順調に工事完成となり、さる平成27年12月1日、地区の児童・園児による渡りぞめのはこびとなりました。

この完成により歩行者往来の安全性が向上するとともに、事業の進行を通じて地域に育まれた県行政への信頼感や、間近で現場のあれこれを見て生まれた土木工事への興味など、プラスの感情がふくらんで、明るい郷土づくりに役立つことを願います。

事業概要



箇所：雲南市大東町大東下分
橋長：19.1 m
幅員：2.0 m
期間：平成26～27年度
総事業費：約6千2百万円



渡りぞめの様子

